

全日制

県立熊谷高等学校（普通科）

令和8年度入学選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査に重きを置いて選抜する。 (2) 学習の記録においては、3年次に重きを置いて評価する。 (3) 調査書の「その他」では、特に部活動等で優れた成績を収めたものを評価する。 (4) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い [500点]				
○調査書の扱い 1年 2年 3年 学習の記録の得点 (2 : 2 : 5) (405点) 特別活動等の記録の得点 (10点) その他の項目の得点 (55点) } [470点]				
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（60％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	335点	実施しない	835点
●第2次選抜（40％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	215点	実施しない	715点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（10点）】				
○生徒会長・副会長				
【その他の項目の得点（55点）】				
○部活動の部長				
○運動部で県大会出場、県大会ベスト16以上、全国大会・関東大会ベスト8以上				
○合唱・吹奏楽コンクール等県大会銅賞以上、全国大会・関東大会銅賞以上				
○美術・書初め・硬筆等県展上位、全国大会・関東大会上位				
○その他の活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの				
*部活動等の実績については、レギュラー（実際にその大会に出場したもの）のみを評価する				
○英語検定準2級以上、漢字検定準2級以上、数学検定準2級以上 等				
第2志望	なし			
その他	なし			